

New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2017年10月

初詣、願掛け、バレンタイン、厄除け、節句、盆に彼岸に七五三、ハロウィン、クリスマス、墓では先祖代々、仏壇では曾祖父母、会社の朝礼で神棚にかしずき「社業発展」を願い、七夕では願い事を笹に吊るし、街角に腰掛ける占い師に運勢を見てもらい、朝の情報番組や新聞雑誌の星座占い。

札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南 14 条西 18 丁目 4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>

翫の頭も信心から。とにかく真心から信じれば……という考え方をする方もいらっしゃいますが、こんなに節操なく何でもかんでも「信じる」のって、どうなのでしょう？「真心」とは、程遠いものではありませんか？

『何でも構わない』のでしょうか？

「神なんて居ない」「死後の世界なんか無い」のであれば、何かを信じたり拝んだりすることは、ただの気休め、愚かな行為と言えないでしょうか。でも「神という存在がある」「死後の世界がある」のであれば、「とにかく何でも構わない」というようなデタラメな「信心」は危険ではないでしょうか。「神さま」という存在が居るにしろ居ないにしろ、無闇矢鱈に何でも信じてしまうのは、良いことではありません。

現代日本と同様、ありとあらゆる「神」を祀って拝んでいたアテネの人々に向かって、使徒パウロは次のように語りました。

「アテネの人たちよ、あなたがたは、あらゆる点において、すこぶる宗教心に富んでおられると、わたしは見ている。実は、わたしが道を通りながら、あなたがたの拝むいろいろなものを、よく見ているうちに、『知られない神に』と刻まれた祭壇もあるのに気がついた。そこで、あなたがたが知らずに拝んでいるものを、いま知らせあげよう。

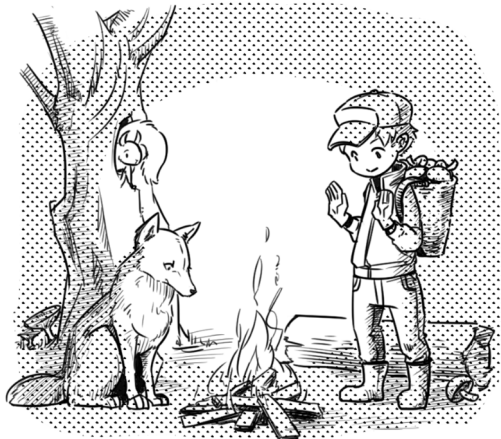
この世界と、その中にある万物とを造った神は、天地の主であるのだから、手で造った宮などにはお住みにならない。また、何か不足でもしておるかのよう、人の手によって仕えられる必要もない。神は、すべての人々に命と息と万物とを与え、また、ひとりの人から、あらゆる民族を造り出して、地の全面に住まわせ、それぞれに時代を区分し、国土の境界を定めて下さったのである。

こうして、人々が熱心に追い求めて捜しさえすれば、神を見いだせるようにして下さった。事実、神はわれわ



れひとりびとりから遠く離れておいでになるのではない。われわれは神のうちに生き、動き、存在しているからである。
(新約聖書 使徒行伝 第17章 22～28節)

これを聞いて、パウロの言うことを信じた人も、信じなかった人もいました。あなたは、どちらでしょうか？ もし良くわからないのでしたら、まずは祈ってみてはいかがでしょうか。



祈ってみましょう

今まで、「神と呼ばれる存在」「霊的な何か」がいるんじゃないかと思って、何でもかんでも信心して来ました。でも、それは無節操なことだとわかりました。もしも「本当の神さま」という方がおられるのでしたら、それがわかるように助けてください。わたしを滅ぼそうと狙っている霊的存在から守って下さい。

教会の定期集会のご案内

GP クラブ こどものためのプログラムです。(毎週日曜日 あさ 9:00～10:00)

聖日礼拝 真の神様に賛美をささげ、聖書のことばを聴きます。

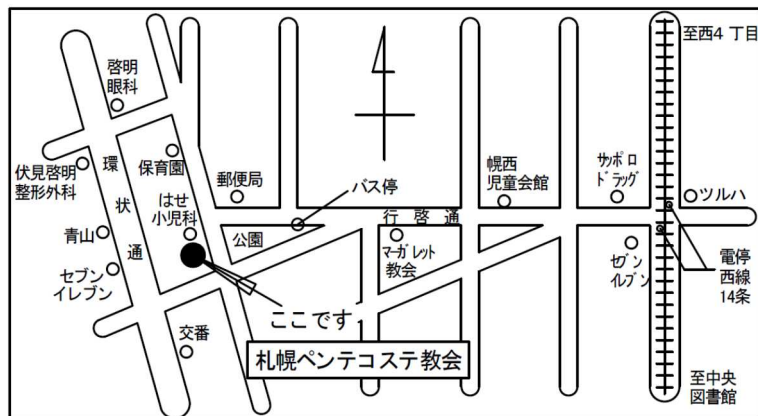
(毎週日曜日 あさ 10:30～12:00)

祈り会 神さまを賛美し祈ります。(概ね月1回、木曜日 よる 7:00～8:30)

どの集まりも参加自由、入場無料です。それぞれ、自由献金の時間がありますが、「感謝の気持ちをささげる」ためのもので、する・しないも、金額も、各自の自由です。その他、ご希望があれば、神様について、イエス・キリストについて、聖書について、ご説明するお時間を取ります。お申し出下さい。

教会のホームページ <http://sapporopk.com/>

NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりできます。



【教会へのアクセス】

西4丁目電停から市電にて
西線14条下車

JR 札幌駅札幌ターミナルから
JR 北海道バス啓明線[51]にて
南14条西17丁目下車

駐車スペース有